

ポスター等の撤去

○国県道及び主要町道の選挙違反ポスターについては選挙の前に撤去しています。

○広告・看板等については設置者による撤去を指導していきます。(二又)



福祉施設の建設が検討されている東陽病院跡地

福祉

急務を要する高齢者の福祉対策

敬老行事の際の送迎バスの運行

○地域福祉の実践活動の重要性に鑑み、今後も敬老会送迎サービスは行いません。したがって、高齢者に対する敬意と感謝の気持ちから各家庭で送迎されることを希望します。なお、独居老人や高齢者だけの世帯の送迎については今後検討します。(関)

高齢者の対策

○町の65歳以上のお年寄りの人口は、全体の18・9% (平成4年4月1日現在) になりました。したがって、今後はねたきりのお年寄りやデイサービスなどが必要とする人の施設の確保を図らなければなりません。そこで、今年からホームヘルパーを増員しました。更には、東陽病院の跡地を利用したお年寄りの施設を検討しています。(古屋)

防災

防火水槽の蓋かけ、雑草の適正管理



高齢者生きがい対策創生事業により、子供たちに馬作りを伝承する皆さん

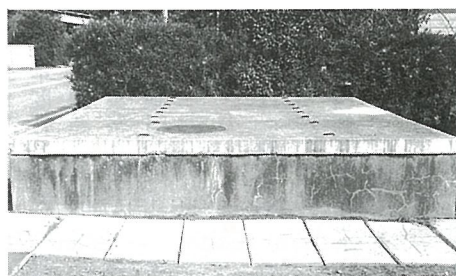
○松内地先の防火水槽は来年度コンクリートの蓋をかぶせます。鈴木勝夫氏宅脇の防火水槽は、年次計画により行っています。

(新井)

○滝井戸地先の防火水槽を改良することはできませんが、近くに代替地を確保し

ていただき補助対象の防火水槽を設置することができれば、現在の防火水槽を撤去することは可能です。柳内地先の防火水槽については、現在のまま継続させるということで地権者のご理解とご協力をいただきま

すが、改良できるよい方法



▲ 有蓋工事が行われた防火水槽
▼ 適正管理が行われている遊休地



があるかどうか検討します。(小川台)

○防火水槽の改修にかかる補助制度はありません。しかしながら、改修工事を行うまえに事前に総務課と協議をしてください。(台)

○分譲地の雑草は昨年よりも適正管理が行われているので、特にひどいところについて、適正管理をお願いする旨の通知を発送しました。(桑郷)

○災害時の負傷者の対応は町の保健婦と看護婦で行います。それでも対応できない時は、東陽病院または八日市場市・匝瑳郡医師会、更には千葉県医師会で救護を行っています。(木戸)

○防災行政無線(野外局)

の増設はしません。現在野外局は津波対策区域、崖崩れ対策区域、避難所に設置してありますが、野外局はその日の天候または夜雨戸等を閉めると聞こえない場合があるほか、町内全域に設置するとそれぞれが反響しあい内容がわからなくなる可能性があります。このようない理由により、当初から必要最少限の野外局と戸別受信機による整備を行いましたので、ご理解をいただきたいと思います。(原方)

○神坂頂上付近の土砂崩れ対策については、一部工事を行いました。多額の費用がかかったため、今後は工法等を考慮した上で検討していきます。(篠本一区)